



打上っ子だより

唐津市立打上小学校
令和8年10月7日(水)
第7号
文責 校長：小山大隆



教育目標 自ら考え行動し、地域や仲間を思い、夢に向かって輝く子どもの育成

〇〇な秋 ～「〇〇の秋」を見つけよう、楽しもう

秋は、過ごしやすく、何をするにもよい季節です。昔から「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」「食欲の秋」など、さまざまな「〇〇の秋」と言われてきました。先日の全校集会では、「読書の秋」について話しました。本を読むことは、知識を増やすだけではありません。本の世界に触れ、さまざまな人の考えや生き方を知ることは、子どもたちの心を豊かにしてくれます。読書は、いわば「心の栄養」です。短い時間でもよいので、ぜひ本を手にする習慣を大切にしたいと思います。もちろん、秋には読書以外にもたくさんの楽しみがあります。体を動かす「スポーツの秋」、絵や音楽などに親しむ「芸術の秋」、季節の味覚を楽しむ「食欲の秋」。そして、何か新しいことに挑戦する「挑戦の秋」もあります。

大切なのは、一人一人が自分に合った「〇〇の秋」を見つけることです。「やってみたい」「もう少し続けてみよう」と思えることに出会えたら、それは自分を成長させる大きな一歩になります。

実りの秋。子どもたちにとって、心も体も豊かに成長する秋となることを願っています。



運動会練習がんばっています ～10月17日(土)に向けて～

10月17日(土)の運動会に向けて、子どもたちの練習にも一段と熱が入ってきました。

特に、5・6年生が中心となって進めている応援練習では、元気いっぱいの大きな声が校舎いっぱいに響いています。廊下を歩いていると、いろいろな教室から応援の声が聞こえてきて、運動会に向けて気持ちが高まっていることが感じられます。また、体育館からは「ソーラン節」の力強い掛け声も聞こえてきます。心を一つにして踊る姿からは、高学年として運動会を盛り上げようとする気持ちが伝わってきます。運動会当日、子どもたち一人一人がこれまでの練習の成果を発揮し、力いっぱい頑張る姿が楽しみです。ご家庭でも、ぜひ子どもたちの頑張りを励ましていただければと思います。



チョボラ拡大傾向！ ～「誰かのために」が広がる朝～

朝の時間に、子どもたちが自主的に取り組んでいる「チョボラ(ちょこっとボランティア)」の輪が、どんどん広がっています。これまで6年生を中心に見られていた活動が、今では少しずつ他の学年にも広がり、朝の掃除や片付けなどに進んで取り組む姿が見られるようになりました。「学校をきれいにしたい」「みんなが気持ちよく過ごせるようにしたい」という子どもたちの小さな一歩が、学校全体の大きな力になっています。誰かに言われたからではなく、「ちょっとやってみよう」という気持ちから始まるチョボラ。これからも、子どもたちの「気付き、考え、行動する」姿を大切にしていきたいと思います。



はたらく人プロジェクト ～地域の仕事の魅力は見つかった？～

「はたらく人プロジェクト」を開催しました。今回は、鎮西町・呼子町をはじめ、佐賀県内の多くの企業や団体から、なんと54社の皆様にお越しいただきました。参加したのは、5・6年生と海青中学校1・2年生です。子どもたちは、実際に働いている方々から仕事の内容や仕事への思いについて話を聞き、体験を通して、さまざまな職業について学びました。「地域にこんな仕事があるんだ!」という新たな発見があったり、「仕事は違っても、あいさつや笑顔、相手を思いやることが大切だ」という点



は共通している」と感じたりするなど、一人一人が多くの気づきや学びを得たようです。

今回の学びをその場で終わらせず、「自分はどんな仕事に興味があるのか」「働くとはどういうことなのか」「これからどんな力を身に付けていきたいのか」など、事後の学習を通してさらに考えを深めてほしいと思います。地域で働く方々との出会いをきっかけに、子どもたちが自分の未来を思い描き、将来の生き方や働き方について考える機会となることを願っています。最後になりましたが、子どもたちの学びのためにご協力いただいた54社の企業・団体の皆様に、心より感謝申し上げます。



打上の「ココどこ？」 ～地域の魅力を見つけよう！～

前回の学校だよりで出題した、地域発見クイズ「ココどこ？」。皆さん、写真の場所は分かりましたか？記念すべき第1問の答えは——打上のセブンイレブン前にある花畑でした！写真に写っていたのは、秋になると赤やピンク、緑などの色合いを楽しませてくれるコキア。そのかわいらしいコキアには、なんとも愛らしい「目」がつけられていました。この花畑は、地域の方が大切に手入れをされています。そして、その一角をお借りして、緑の少年団ともタイアップしながら、地域の皆様と一緒に環境美化の活動を進めています。いつも地域のために花畑をきれいに整えてくださっている松尾様には、心より感謝申し上げます。地域の方々の温かいご協力があってこそ、子どもたちが身近な地域の自然に触れ、地域のよさを感じることができています。

「いつも通っている場所だけど、こんな素敵な場所があったんだ！」そんな新しい発見が、地域を知るきっかけになればうれしく思います。

さて、**第2問は——「ココどこ？」** 今回の「ココどこ？」は、地域の神社です。神社は、昔から地域の人々に大切にされ、地域のつながりや願いを受け継いできた場所でもあります。普段は何気なく通り過ぎている場所も、そこにどんな歴史があり、どんな思いが込められているのかを知ると、また違った風景に見えてくるかもしれません。

今回の「ココどこ？」をきっかけに、ぜひお子さんと一緒に地域の神社について話してみてください。「ここ、知ってるよ！」「行ったことがあるよ！」「こんな由来があるんだよ！」そんな会話が、家庭や地域で生まれることを楽しみにしています。

また、**10月18日（日）午後3時から、赤木日枝神社で**、地域の大切なお祭りが行われます。今回の「ココどこ？」で紹介している神社とは別の神社ですが、こちらのお祭りにも、地域の方々が大切に受け継いできた歴史や文化、地域への思いが込められています。もし都合が合えば、ぜひご家族でお祭りに足を運んでみてはいかがでしょうか。地域の行事に実際に参加することは、子どもたちにとって、ふるさとの文化や人とのつながりを感じる貴重な経験になると思います。「ココどこ？」を通して、子どもたちが地域の「知らなかったこと」「気付いていなかったこと」に目を向け、ふるさとのよさを再発見するきっかけになればと思います。次回もお楽しみに！



子どもたちの安全な登校のために（お願い）

本校では、児童の健康づくりや交通安全のため、できる限り徒歩での登校をお願いしています。一方で、ご家庭の事情により自家用車で送迎される場合もあることから、次の点についてご理解とご協力をお願いいたします。

現在、午前7時50分前後はスクールバスの出入りが集中する時間帯となっており、学校駐車場が大変混み合います。車両同士（スクールバスを含む）の接触や、駐車場内を歩く児童との接触など、事故につながることも心配されます。また、学校入口付近の混雑により、県道に車列ができる状況もあり、地域の皆様からのご心配の声が寄せられています。

つきましては、**自家用車で送迎される場合、可能な範囲で午前7時50分前後を避け**、スクールバスの出入りが集中する時間帯を避けていただきますようお願いいたします。各ご家庭の事情もあることから、送迎を一律に控えていただくものではありません。子どもたちの安全と地域の皆様への配慮のため、可能な範囲でのご協力をお願いいたします。

今後も、送迎方法や駐車場の利用ルール、児童の駐車場内での歩行、スクールバスの運行時間等について、必要に応じて見直しを検討してまいります。

